

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 新美 敢
幹事 堀江宏輝
会報委員長 魚津常義

No. 50

ロータリーに活力を——あなたの活力を
PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

1988~89年度 RI会長 ロイス・アビー

第342回例会 平成元年6月27日(火) 曇

◇ “それでこそロータリー”

◇出席報告

会員 60(58)名 出席 46名
出席率 79.31%
前回 6月20日 (修正出席率) 100%

◇ビジター紹介 4名

◇お誕生日祝福

三輪君(6/22)、菅原夫人(6/26)、水野(賀)夫人(6/27)、伊藤君(6/28)

◇ニコボックス

蒲郡RC 小塚 嗣彦君 はじめて出席させていただきました。

貴ロータリークラブ小山会員とは小学校時代の同窓生です。

新美 敢君、堀江 宏輝君 一年間無事つとめられたのも、会員の皆様のご協力によるものと感謝しております。

佐野 寛君、大口 弘和君、鷲野 義明君
久保田 皓君、秋山 茂則君、尾関 武弘君
水野 民也君、小池 宗君

1年間ありがとうございました。(理事役員)

小林 明君 一年間ニコボックスに多大のご協力ありがとうございました。また会長、幹事、理事役員の方々おつかれさまでした。

西村 禎二君 広報の皆さん今年度のご協力感謝致します。1989~90年度のS A Aの皆さん、色々とお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

会長、幹事、理事役員の皆様、本当に有難うございました。合掌

渡辺 辰夫君、池田 隆君 皆様のご協力で一年間大役を果たすことが出来ました。

厚く御礼申し上げます。会長、幹事、理事役員の皆様、一年間ご苦労さまでした。

(親睦活動委員長、副委員長)

吉田 節美君 一年間御協力ありがとうございました。会長、幹事、役員の皆様、御苦労

様でした。(出席委員長)

鈴木 理之君 本日のスピーカー 吉原 茂氏をご紹介します。

松居 敬二君、太田 茂君

○会長、幹事ご苦勞様でした。

○ホームクラブごぶさたして申し訳ありません。

安藤 銀之助君、宮尾 紘司君、永井 正義君
水野 賀統君、竹内 真三君

会長、幹事さん一年間ご苦勞様でした。

菅原 宣彦君 新美会長、1年間ありがとうございました。

黒須新会長、ご健闘を期待いたします。

佐久間 良治君 会長、幹事さん一年間御苦勞様でした。早退させていただきます。

久保田 皓君 早退させていただきます。

三輪 康君、伊藤 孝君 誕生日祝い。
菅原 宣彦君、水野 賀統君 夫人誕生日祝い。

※加藤 敏昌君より祝電をいただきました。

「会長以下 役員の皆様、1年間ご苦勞様でした。」

※佐久間 良治君より花束をいただきました。会長、副会長、幹事さん、一年間おつかれさまでした。

◇水野(民)職業奉仕委員長報告

今年度の委員会活動として、アンケートを集めていた「千種RC会員職業案内」がやっとできあがりました。どうぞご利用下さい。

◇堀江幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F 檜の間に集まり下さい。

◇愛知厚生年金会館謝礼

◇新美会長挨拶

本年度通算 342 回の最終例会を無事迎えることが出来ました。全会員のみなさんのご協力に対し心より厚く御礼申し上げます。本当にこの 1 年間に有難うございました。

佐野副会長、堀江幹事さんを始め理事並びに役員、委員長の方々の御指導により 50 回の例会を無事終える事ができますが、振り返って考えますと私自身は何をやったのかと反省致しております。最初にお断わりしておりました様に浅学非才の身でありますのでお詫び申し上げる他ございません。皆さんにはきっと御不満の点が多々あり又失礼な事を申し上げたかもしれませんが、私の職務に免じてお察し頂きます様お願い申し上げ、改めて比処に深く陳謝いたすものであります。毎週の挨拶を馬鹿な話ばかり致し赤面の至りでございますが、時間は自然に進んでくれまして今日に至った次第であります。この間皆さんのご努力で 9 名もの立派な新会員を迎える事ができ、次第に親睦の和が少しでも広がります事ある事は私個人ならず理事役員共ども慶びとすところであります。又職業奉仕を初め各委員会に、おかれましては夫々の創意工夫をされ「ロータリーに活力を一あなたの活力を」と題する本年度のテーマを生かし、色々とお活躍くださいました事に対し敬意を表するものであります。私如きが会長職等というおこがましい責務をお引き受けし、熟々思うに人間の身体に例えるなら有ってもなくてもいい様な盲腸と替わらない様な存在であり乍ら、こうして会長の重責を紛いなりにもやって参りました事は、これから皆さんが会長職をお引き受け頂くのに非常に安堵された事と存じ、ただ一つ私の何よりの功績であると自負致しておる次第であります。何卒これからも御指導御鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

最後に愛知厚生年金会館の皆さんのお気遣いに対し心より厚くお礼申し上げますと共に当クラブ事務局の方々にも大変ご助力頂きました事も合わせて感謝の意を表する次第です。尚次年度はきっと黒須会長を初め理事役員の方々の活躍が大いに期待できる事と確信致すものであり心よりお祝ひ申し上げお礼の言葉と致します。

本当にどうも有難うございました。

◇講演

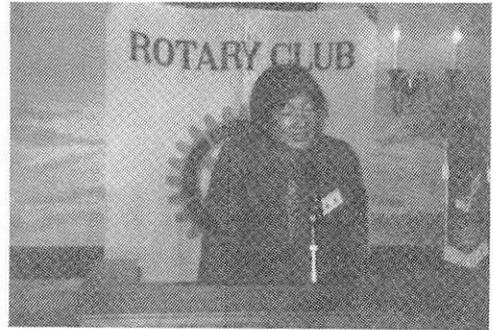
“名人たちとの出会い”

NHK名古屋放送局制作部

チーフディレクター

吉原 茂 氏

(紹介 鈴木(理)君)



名人とは一体どのような人なのだろうか？ 仕事を通じて出会った何人かの名人たちは、文字どおり、人間国宝であり、芸術院会員であり、文化勲章受賞者であったりする。此の方たちに共通して言えることの一つに「自然界」ということがある。

どんな大きな存在として迫ってくるのか、おそろおそろ……お目に掛かるのであるが。非常に、普通で、駆け出しの人間に対してもとても優しく、丁寧に接して下さる。実はもうこのことだけでも大変なことであると思う。ほんとうに強くなければ、本当に優しくなれない。という世界の優しさ。

そしてその裏付けとなっている厳しさに触れ、益々その方達の芸と人柄の両方に魅せられてきた。

★日常の血のにじむような研鑽→市丸

★自己管理の厳しさ・芸の為のマイ・ペース→武原はん・清元志寿太夫

★高いプライド→大蔵弥太郎

★旺盛な好奇心→藤間勘十郎

★若さ・色気・自由な精神(柔らかな頭脳)

→全員

と、どの一つをとっても、ナ・ル・ホ・ドとうなづいてしまうのだが、さて、自分自身がその一つでも出来るかということ、答えは、否である。

もう一つ此の方たちに共通していることは、「人(後進、弟子)を育てる」ということがどういふことか、よく分かっているということである。誉め上手でもある。

自分の真似をするだけの、亜流になることを厳しく戒め、個人の持つ魅力、力を最大限に育てあげようとする。

これは、聞いた話だが、勘十郎師がお弟子さんに、「誉められたら、もっとお勉強なさいよ。」と教えられたという。このお弟子さんは、未だ初心者ではあったが、ある会でとてものがび踊り、周冊から、とても誉められた。「良い気になるな。」というのではなく、誉められたことを認めたくえで、増長することを戒めている。これには、相手(部下、社員、家族、子供)のトータルな能力を正確

に見抜く力が必要であり、愛が無ければならぬ。

良いところを最大限に伸ばして、悪い部分は自然淘汰させる。これは、指導する立場の人間としては、悪いところを削っていくことより、忍耐のいることではあるが、人を大きく育てる最良の方法であると思う。

古典芸能の名人たちは、今の日本に、一番欠けていることを、その芸と、生き方の両方で教えてくれている。

◇6月度理事役員会議題

1. 新入会員候補者の件
2. 10周年記念事業実行委員会の件
3. 次年度申し送り事項の件

◇お知らせ

伊藤 孝君が転勤の為、6月29日付で退会されました。

◇例会変更のお知らせ

名古屋大須R C 7/13(木)ガバナー公式訪問の為、7/17(月)名古屋観光ホテルにてPM 3:00より

名古屋中R C 7/17(月)ガバナー公式訪問の為、(夜間例会)PM 5:30より

名古屋港R C 7/21(金)第1回クラブファイヤーサイドミーティングの為、PM 6:00より

◇次回例会(7月4日)

新・旧会長挨拶
前年度皆出席者表彰

◇次々回例会(7月11日)

講演 “葬場殿の建築について”
会員 魚津 常義 君

健康に一言

歩けば響く健康の足音

一時は大変なブームであったジョギングも、その後ジョギング中の突然死や、ジョギングによる腰や足の障害が報じられたことがきっかけになって、最近はやっくり楽しめて健康にもいいウォーキング、中でも腕を大きく振って大またで歩く「エクササイズ・ウォーキング」が注目されています。

エクササイズ・ウォーキングの発祥地はアメリカで、いまはジョギングを抜いてこれがブームになっています。4人に1人が週2、3回はウォーキングで汗を流していると云われています。ウォーキングで通勤する人も900万人近くいると云う流行ぶりで、クラブや支部も6,000を超えていると云われています。

運動不足の解消や減量のためのジョギングも、やり方や体力によっては、心臓病や脳卒中などの発作の引き金になるわけでして、腕を直角に曲げて前後に大きく振って、きびきび歩くエクササイズ・ウォーキングは、体に負担がそれほどかからず、エネルギー消費量はジョギングとほぼ同じと云われています。毎分120mの速さで20分間ジョギングをしたときのエネルギー消費量は約140キロカロリーで、毎分160mで20分なら200キロカロリーで

す。エクササイズ・ウォーキングなら30分で140キロカロリーで殆ど変わりません。心拍数や酸素摂取量も差がありません。その上、ジョギングでは着地のとき膝や足首に体重の3～4倍の衝撃が加わりますが、エクササイズ・ウォーキングは必ず片足が地面に着いていますので、ジョギングの半分位の衝撃しか加わりません。

その他にも「1週間に4～50km歩く人は心臓病などによる死亡率が50%以下になる」とか「週に3回、45分間のエクササイズ・ウォーキングすると骨がもろくなるのが防げる」とか「心臓の冠状動脈の詰まりが取れた」など次々に良いデータが報告されています。

将棋にたとえれば、香車のようにつつ走るのではなく、歩のようにしぶく決めるのが、日頃お忙しくお疲れの現在中年の方々には合っていると思います。明日からぜひウォーキングを取り入れて健康管理にお役立て下さい。

森 澄地区副幹事
(森外科院長)

1989年 国際ロータリー年次大会 韓国、ソウルに参加して

ガバナー
高 沢 隆



大会会場入口風景

5月20日午後ソウル着、宿舎のインターコンチネンタルホテルにチェックイン。12年ぶりのソウルは、別都市の様に変化していた。オリンピックと韓国経済の発展のおかげか。市内では全く日本語が見当らない。ハングル文字のみ眼につく。

大会は21日より24日まで、オリンピックパークの体操競技場をメイン会場として開催。

参加人員は未発表なれど、約39,000名うち日本人は約16,000名。予想を上回る大盛況であった。D.276よりの参加者はガバナー事務所に報告された数775名。ご協力に感謝致します。



開会式でのアビー会長の挨拶

大会開会式は21日16時と20時の2回に分けて開催。16時からの開会式は入場者が殺到して会場に入らなかった人が多かった由。夜の部に参加したおかげでゆっくり開会式を楽しむことが出来た。アビー会長の力強いスピーチには感銘したが、残念ながら同時通訳が不明瞭で充分聞くことが出来なかったのは残念であった。

22日夜7時より、インターコンチネンタルホテルで韓国、台湾の現ガバナー夫妻との夕食会に出席。昨年ナツシュビルの国際協議会で席を同じくして勉強した仲間達の集いで、和気あいあい、お国じまんの歌、日本語のカラオケくら



韓国、台湾の現ガバナーとの夕食会

べ。楽しい夜であった。

5月23日午後、国際アイディア交換会議に出席。小生は幹事部会（日本語）の副モデレーターの役を承っていたが、PR不足の為参加者が殆んど無く実質的に流会となる。多少の準備をしていただけに残念であった。



友愛の広場風景

近い国で開かれた国際大会の為、地区より多数の会員の参加があり、それぞれ国際大会の楽しさを知ることが出来たと思われる。5月30日付で呉在璋委員長より次の様な礼状がまいっております。「この度は余りにも多くのご苦勞をおかけ致しました。おかげ様でどうやら大会らしいものとなり得ました。この土壌の上により実りある日韓両国のロータリーを期待致して居ります。」



新城R.C.の皆さんと